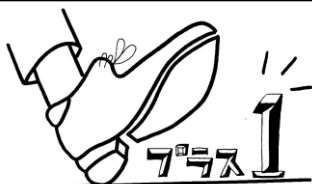


活動



2022（令和4）年12月13日

福山市立日吉台小学校

6年学年通信

No.23

最後まであきらめず走り切ったマラソン記録会

マラソン記録会で旗振りボランティアにご協力してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。また、お忙しい中応援に来てくださりありがとうございました。小学校生活最後のマラソン記録会。一人一人が目標をもって走りました。

大休憩のマラソン練習では、どのくらいのペースで走ればよいかを考え、真剣に取り組んでいる姿が見られました。また、放課後にもグラウンドを走ったり実際のコースを走ったりと見えないところで努力を積み重ねている6年生もいました。本当に素晴らしいと思います。



マラソン記録会当日は、「しんどくても歩かず走りきる」「タイムを〇秒縮める」等、自分の目標を達成するために、力を出し切って走りました。持久走が得意ではない児童も多くいますが、あきらめずに走り切ったこの経験は、きっとこれからの自分を大きく成長させてくれると思います。



劇団四季『人間になりたがった猫』



児童に、芸術に触れる喜びや感動を与え、芸術を愛する心を育てたり、豊かな情操を養ったりすることを目的に劇団四季のミュージカル動画を見ました。ダンスタンの森に住む主人公、猫のライオネルとブライトフォードの町で出会う女の子のジリアンとの交流を通して、人と人とのつながりの大切さを描く話です。

このミュージカルを通して伝えられるテーマは、“人間の素晴らしさ、命や仲間の大切さ”です。主人に人間の姿に変えられてしまった猫のライオネルが、町の人々との出会いや意地悪な役人のスワガードからジリアンを救い出すことをきっかけに「涙や仲間、恋する気持ち」を知り、猫の時には感じられなかった人間の素晴らしさを実感します。普段あまり考えることのなかった人間の素晴らしさや仲間の大切さを感じ取ってくれたのではないかと思います。

私は、『人間になりたがった猫』を見て、自分一人では何もできないけど、仲間がいれば乗り越えられるということを伝えているのだと思いました。なぜなら、主人公のライオネルが、町の人と協力して困難を乗り越えていたからです。これからも友達や仲間を大切にしていきたいです。

※児童の感想から抜粋

◆生活振り返りシートについて◆

10月31日（月）～11月4日（金）に実施した生活振り返り週間の結果を分析しました。以下の3点が学校全体としての課題に挙げられました。①読書をする時間が少ない。②就寝時間が遅い。③テレビやゲーム、動画の視聴時間が長いことの3点です。生活振り返り週間やアウトメディア週間で生活を振り返ることにより、改善しようとする児童も増えてきています。お子さんとこのことについて話をするとともに引き続き、声かけをお願いします。